

評価問題例

【評価問題1】

以下の「みなさんへ」を朗読するとき、声をはって元気よく読むのがよいと思われるところに\_\_\_\_\_を、優しい声でゆったりと読むのがよいと思われるところに\_\_\_\_\_を引きなさい。またどうしてそのように考えたのか、説明しなさい。

ときどきわたしは背伸びして「おうい。」と呼びかけてみます。 すると空から綿雲が「なんだい？」と返事してくれるし、 「ここにいるよ。」と風がおでこを、 なでてくれるみたい。	(説明)
--	------

評価問題のポイント

【評価問題1】

具体的な朗読の方法を示し、それにあつた表現を指摘させるとともに、表現意図を説明させる問題である。生徒は、単元の学習の中で身に付けた方法を使って、自分なりに試したり練習したりしている。評価問題では、そのような学習活動を違った表現や内容に当てはめて活用することが求められる。評価に当たっては、文中の表現を根拠にして、表現意図を論理的に説明しているかを視点として、記述を分析することが必要である。